(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公表特許公報(A)

(11)特許出願公表番号

特表平9-511350

(43)公表日 平成9年(1997)11月11日

(51) Int.Cl.*	識別記号	庁内監理番号	FΙ		
G06F 17/60	BHW-10F-C-2	7925 – SL	G06F	15/21	Z
19/00		0334 - 3 E	G07F	7/10	2
G07F 7/08		0334 - 3 E	0011	17/16	•
7/10		0333-3E	G 0 7 G	1/12	321P
17/16		0334 - 3 E	G87F	7/08	S
2.7.2		密查語 求		審查請求	-
(21) 出願證号	特願平7-528224		(71)出頭	人 シディー	-パンク エヌ、 エー、
(86) (22)出題日 平成7年(1995) 3月28日		İ	アメリカ	7合衆国 ニューヨーク州 10043、	
(85)翻訳文提出日 平成8年(1996)10月28日			= a-8	I ーク、 パーク アベニュー	
(86) 国際出願番号	PCT/US95	/03831		399	
(87)国際公開番号 WO95/30211		(72) 発明:	省 ローゼン	/ ショーラム エス	
(87) 國際公開日	平成7年(1995)11	月9日		アメリカ	7合衆国 ニューヨーク州 10024
(31)優先権主張番号	08/234, 4	6 1		=2-	コーク ウェスト エイティシッ
(32) 優先日	1994年4月28日			クスス	ストリート 10 アパートメント
(33) 優先権主張国	米国(US)			7エイ	•
		•	(74)代理	人 弁理士	中村 稳 (外6名)
					最終質に続く

(54) 【発明の名称】 オープン電子商業のための信託エージェント

(57)【要約】

第1のマネーモジュールと安全に通信する脳客信託エージェント、及び第2のマネーモジュールと安全に通信する商人信託エージェントを有するオープン電子商業システム。両信託エージェントは第1の暗号的安全保障セッションを確立することができ、両マネーモジュールは第2の暗号的安全保障セッションを確立することができる。商人信託エージェントは電子商品を顧客信託エージェントへ転送し、第1のマネーモジュールは電子マネーを第2のマネーモジュールへ投替える。これらのマネーモジュールは支払が成功窓に完了したことをそれらの信託エージェントへ選報し、顧客は購入した電子商品を使用できるようになる。

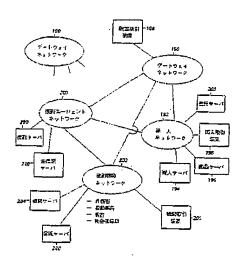


Figure 5